

韓国で口蹄疫が発生しました！

牛用

みなさんの家畜は大丈夫ですか？

口蹄疫とは・・・

牛や豚などがかかる感染力が非常に強い伝染病で、まず発熱や食欲不振が見られ、次によだれを流し、口やひづめ、乳房に水ぶくれができるのが特徴です。

舌の水ぶくれ(初期の症状)

口内のびらん(ただれ)

多量のよだれ(泡沫性)

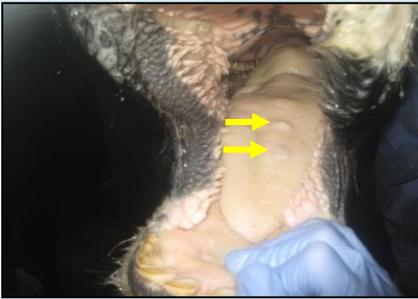


写真: 宮崎県

韓国では、2011年4月以来、3年3カ月ぶりとなる口蹄疫が、7月24日に発生しました。みなさんの農場へ口蹄疫を入れないため、特に次のことを守ってください。

- 自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- 外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- 畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車(タイヤや運転席)や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- 発生国に滞在していたためウイルスを伝播させる可能性がある人や発生国から輸入された物を農場に近づけないようにしましょう。また、従業員の方も含めて、口蹄疫が発生している国への渡航は、できる限り控えましょう。
- 口蹄疫を広げないためには、早期発見がとても大切です。毎日、必ず家畜を観察して、おかしい時には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。

青森 家畜保健衛生所 017-764-1744
八戸 家畜保健衛生所 0178-27-7415
十和田家畜保健衛生所 0176-23-6235

むつ 家畜保健衛生所 0175-22-1254
つがる家畜保健衛生所 0173-42-2276
休日は留守番電話で連絡先を御案内しています